



1訪問団を役場庁舎で迎える高橋町長(右)とクリスティアン・ツヴィンクマン市長(中央) **2**式典で挨拶するツヴィンクマン市長**3**片平丁・旧大沼家侍住宅での習字体験**4**南方幼稚園児の太鼓披露を見る訪問団**5**伝建群の庭園を視察する訪問団**6**金ヶ崎小学校の授業を視察する訪問団

ドイツ ライネフェルデ・ヴォルビス市 公式訪問団が来町しました

本町の姉妹都市ドイツライネフェルデ・ヴォルビス市の公式訪問団が9月30日から10月4日、本町を訪れました。訪問団は、クリスティアン・ツヴィンクマン市長とトーマス・デイトマー・ミュラー市会議長、トビアス・オットー本庁部長、ベンヤミン・リヒター建設部長、ナタリエ・ヒュンガー広報・観光・文化部長、シユテファン・ノルテ州園芸チームリーダーの6人。ことし姉妹都市提携20周年を迎えるにあたり、昨年11月に本町から送った招待状に基づき訪れました。

同訪問団が来町した30日には姉妹都市提携20周年記念式典が開かれ、高橋寛寿町長、伊藤雅章町議会議長、クリスティアン・ツヴィンクマン市長がそれぞれ挨拶し、両市町の紹介や交流の振り返り、認定こども園南方幼稚園の園児による太鼓披露が行われました。

同訪問団は、10月1日には城内諏訪小路伝統的建造物群保存地区の視察を行い、日本の庭園や習字体験を満喫。2日に沿岸視察後、3日には金ヶ崎小学校で英語の授業やタブレットを用いた算数の授業を視察しました。同日、町関係者との懇談会にも出席し、同市で2025年に開催予定の州園芸展の準備状況の説明や、今後の両市町の交流の在り方などについて、町三役および町正副議長と積極的に意見を交わし、交流を深めました。

広報日記



秋を迎え、気温も下がってきました。皆さんは体調を崩していないでしょうか。私は先日、葛根湯を飲み、そこで初めて判明したことがありました。

令和元年、派遣で中国長春市にいたときに風邪を引いてしまい、長春市の病院に行きました。身振り手振り問わずかな中国語で症状を伝え、処方された甘い飲み物。当時は、珍しい薬だなあと思っていました。あれは葛根湯だったのか…と3年ぶりに判明しました。(村口)

人口と世帯		9月30日現在	
		※()内は前月比	
人口	15,299人	(±0)	
男	7,856人	(+8)	
女	7,443人	(-8)	
世帯数	6,289世帯	(+7)	

町公式 LINE 情報発信中

